

[第8回]

女性医師の

[参加対象]

医師、研修医
医学生ほか

生き方セミナー

Way of life seminar

令和元年 **11月23日**(土・祝) 14:30-16:40

[会場] 金大病院 CPD センター
(金沢大学附属病院外来診療棟4階)



Program

14:30-14:35 [開会あいさつ] 蒲田 敏文 (金沢大学附属病院長)

14:35-15:35 [講演] (質疑応答含む)

「キャリアプランとやりたいこと一致していますか？」

講師：内田 啓子先生 (東京女子医科大学教授 (保健管理センター、腎臓内科))

15:35-16:35 [セミナー参加者による懇談会]

16:35-16:40 [閉会あいさつ] 森下 英理子 (金沢大学医薬保健研究域保健学系教授)
石川県女性医師支援センターコーディネーター
・金沢大学附属病院メンター

■主催：金沢大学附属病院女性医師メンター、金沢大学附属病院、金沢大学男女共同参画キャリアデザインラボラトリー
石川県女性医師支援センター、Hokuriku Women Researchers' Network (HWRN)

参加方法

事前の参加申込みをお願いいたします。11月20日(水)までにご連絡ください

託児について

託児所もご用意しております。

●要予約：締切 11月7日(木) / 先着 15名まで

お申し込みの際に、お子様の名前、年齢、アレルギーの有無
をお知らせください。生後6ヶ月以上のお子様に限らせて
いただきます。

お申込み・お問い合わせはこちらまで

金沢大学附属病院総務課 (担当：宮下)

TEL 076-265-2092 FAX 076-234-4320 E-mail byoinsomu-jr-kafuku@adm.kanazawa-u.ac.jp

講演

「キャリアプランとやりたいこと一致していますか？」

講師：内田 啓子（東京女子医科大学教授（保健管理センター、腎臓内科））

●講演要旨

私が医学生の際は女性医師も少なく、いろいろな意味で女性医師が特別扱いされた時代でした。当時「キャリアプラン」という言葉はなく、女子学生しかいない女子医大でも「キャリア教育」を受けた記憶はありません。卒業後は、自分なりにその時できること、やらねばならぬこと、やりたいことを選別し、その時々自分をとりまく環境と折り合いをつけながら、「行き当たりばったり」的にここまでやってきた感があります。これだけ環境に改善があるのに、女性医師の離職が減らないのはどうして?と考えることがしばしばあります。私自身が歩んできた道を振り返ると同時に、後輩の女性医師の皆さんが、どうすればこの職を継続していただけるかについて考えてみたいと思います。

●略歴

昭和 60 年 3 月	東京女子医科大学医学部卒業
平成 1 年 12 月～平成 3 年 9 月	米国ジョンスホプキンス大学留学
平成 4 年 12 月～	東京女子医科大学腎臓内科助教、医学博士取得
平成 25 年 4 月～	東京女子医科大学学生健康管理室教授（現職）
	同 腎臓内科学教室兼務（現職）
平成 27 年 8 月～	東京女子医科大学女性医療人キャリア形成センター彌生塾塾長（現職）
平成 28 年 4 月～	東京女子医科大学医学部学生部長（現職）
	東京女子医科大学保健管理センター長（現職）

●学会・社会活動

- 日本腎臓学会
副理事長
学会あり方委員会委員長
男女共同参画委員会委員長
学術集会あり方委員会委員長
腎臓セミナー企画小委員会委員
- 日本母性内科学会 理事
- 一般社団法人至誠会 東京都支部世話人
- 公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構（CATO）
医学系 OSCE 実施小委員会委員長
外部評価者認定専門部会委員
課題改定専門部会委員
- 日本医療研究開発機構（AMED）腎疾患実用化研究事業 プログラムオフィサー
- 日本学術会議 連携委員
- 厚生労働省保険局医療課医療指導監査室 医療技術参与

